

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

平成30年6月14日

番号	1	質問者	太田 茂		
質問事項				質問要旨	答弁を 求める者
1	郷土に誇りを持ち、心豊かで自立した人づくりの推進について			(1) 東河小学校の管外研修の取組みを参考に、小学校の体験研修制度の充実を。 ① 東河地域の「おいきの旅」事業について、どうお考えか。 ② 管外体験研修事業に対する補助制度の創設を進めるお考えはありませんか。	市長 教育長
2	経済成長戦略について			(1) 経済成長戦略の狙いについて、お伺いします。 (2) 経済成長戦略は本市経済全体の成長戦略を策定すべきと考えますが、市長の考えは。	市長
3	未来の交通施策について			(1) 「朝来市地域公共交通網形成計画」策定の狙いをお伺いします。 (2) 自動運転サービスの社会実験の取組みを進めるべきと考えますが、お考えは。 (3) 一般人による「有償旅客輸送」の検討を進めるべきと考えますが、お考えは。	市長
タイトル		交流・経済・交通政策の推進を			

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	2	質問者	足立義美	平成30年6月14日	
質問事項		質問要旨		答弁を 求める者	
1	障害者支援の充実について	<p>第3期朝来市障害者計画が策定され、平成35年度までの6年間にわたり、障害者支援の充実が図られようとしています。</p> <p>(1) 市は、模範を示す意味でも、率先して障害者雇用に取り組む必要があると考えますが、平成29年度知的障害者の採用目標2人に対し、0人の実績となっています。早期に一人でも採用すべきと考えますが、市長の考えは。</p> <p>(2) 障害者タクシー助成事業は、1枚500円で、年間24枚を限度として交付されていますが、重度障害者の社会参加を促すためには、一層の周知と合わせ、助成単価、助成枚数共に充実すべきと考えますが、市長の考えは。</p> <p>(3) 朝来市は、以前から自殺率が県平均・但馬圏域と比較して高い状況が続いています。自殺対策基本法の改正により、自殺対策計画の策定が義務付けされましたが、いつ頃、どのような検討を経て計画策定されようとしているのか。また、市は、自殺予防に向けてどのようなことに力点を置いて取り組まれようとしているのか、市長の考えは。</p>		市長	
タイトル		住みよい朝来市の実現に向けて			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2 女性の活躍社会の実現に向けて	<p>第3次朝来市男女共同参画プラン(ウィズプラン)が策定され、平成34年度までの5年間で性別にとらわれず、互いの人権を尊重し、責任を分かち合い、個性と能力を發揮できる男女共同参画社会の実現に向けさらなる努力をすることとなっています。</p> <p>(1) ウィズプランは、一人ひとりが思いやりを持ってお互いを認め合うまちづくりをめざして取り組むとしています。市役所での率先行動の実施をうたっておられますが、審議会等の女性割合は、平成28年度22.6%です。女性委員のいない審議会等は、具体的にはどんなものがありますか。</p> <p>また、女性の登用が困難な理由は何だとお考えですか。</p> <p>(2) 地域自治協議会に占める女性役員割合は、平成28年度で6.6%と低く、平成34年度の目標も12%と決して高くはないが、実現には相当な働きかけが必要と考えられます。市として、地域自治協議会に対し、どのような働きかけを考えておられますか。</p> <p>(3) 市の管理職に占める女性の割合は、平成29年度30.9%と高く、全国、県内の市町を大きく上回っており、市の登用姿勢は大いに評価します。平成30年度は、男女の職員構成と管理職に占める女性の割合は、どのようになっていますか。今後の見通しについて市長の考えは。</p>	市 長

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3 空家対策の充実について	<p>朝来市空家対策条例が制定され、平成 34 年度までの 5 年間の行動計画として、朝来市空家等対策計画が策定されました。</p> <p>(1) 朝来市の空家率は、県平均を上回っており、今後、さらに空家は増加すると考えられます。検討すべき新たな取り組みとして、老朽危険空家等の除却補助金交付制度が検討されていますが、所有者の要望も多く、早期に制度化すべきと考えますが、市長の考えは。</p> <p>また、この除却補助金交付の対象に特定空家を含めるべきと考えますが、市長の考えは。</p> <p>(2) 平成 28 年度の空家等実態調査で、危険度が高く解体が必要とされた 20 件の現状について市で把握されているのか。現状と今後の方向性についての考えは。</p> <p>(3) 本年度、緊急安全措置費として 1 件 50 万円で 3 件分予算化されているが、市民からの情報提供はありましたか。また、3 件の見込みに変化はありますか。また、通学路に面して、危険な建物等がある場合は、最優先で取り組む必要があると考えますが、今、取り壊しを検討中の物件はありますか。</p> <p>(4) 朝来市空家等対策審議会は、特定空家等の認定や特定空家等に対する措置等について意見聴取されることとなる。学識経験者や専門家、市民を代表する者等で組織</p>	市 長

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>となっているが、委員数、構成、公募の有無は。また、本年度予算は、162,000 円となっているが、これで十分な活動が可能と市長は考えられているのか。</p>	

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	3	質問者	藤本邦彦	平成30年6月14日	
質問事項		質問要旨		答弁を 求める者	
1	地域自治協議会こそ、もっと若者が活躍できる場に出来ないか	(1) 与布土地域自治協議会に対する総務省の表彰について。何が評価されたとお考えか。 (2) 市内の各地域自治協議会が発足10年を迎えて、見えてきた課題は何か。地域協働のまちづくりフォーラムの講師から、地域自治協議会は「行事から事業へ」転換せよとの発言があったが、どういう意味とお考えか。 (3) 若い世代が地域づくりに参画することは、全市的な課題であると考えて。 朝来市で生まれ育った若者たちだけではなく、近年は都会から移住された方たちが、様々な形で地域づくりに積極的に参画され活躍されている。朝来市の未来はここにこそあると思う。今後地域として、あるいは地域自治協議会として、どのような環境づくりが必要とお考えか。		市長	
2	「若い力を農業の現場へ」の方策はあるか	(1) 農業の現場の若返り、若者たちの参入と活躍が大変重要と考えるが、実現するための具体的な方策についてどうお考えか。		市長	
タイトル		若者が活躍する地域づくりを			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
<p>3 若者の社会参加こそが朝来市の未来を創る。そのために市は何をすべきか。</p>	<p>(1) 地域や地域自治協議会、農業、個人経営の商業や飲食業など、若い世代、移住者の方々が活躍する場、社会参加する場が充実することが、朝来市の魅力となり、さらに移住・定住を促し、地域外との交流を促進させる、大変重要なことと思うが、市長はどうお考えか。</p> <p>(2) そのような世代は子育て世代でもあり、育児支援も必要。そして、交流や人材育成の場も大切。それらの活動は若い世代の社会性を養い、将来、朝来市の大きな宝となると考えるが、市長はこれに対し、どういう取り組みが必要とお考えか。</p>	<p>市 長</p>

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	4	質問者	岡田和之	平成30年6月14日	
質問事項			質問要旨		答弁を 求める者
1	職員の勤務実態について		(1) 時間外勤務はどのような実態になっているのかお尋ねします。 (2) 時間外勤務はどのようにして把握しているのかお尋ねします。 (3) 厚生労働省が昨年「労働時間の適正な把握のためのガイドライン」を作成したが、 どのように取り組むのか。 (4) 各こども園の職員配置基準は満たされているのかお尋ねします。 (5) 名古屋市内の保育士の労働実態調査が行われ、時間外労働が常態化していること が明らかになりました。本市の状況についてお尋ねします。		市長 教育長
2	第3期朝来市障害者計画について		(1) 地域活動支援センターについて、現状はどのようになっているのかお尋ねしま す。 (2) 事業者の運営は厳しいと聞いていますが、課題はなんなのかお尋ねします。		市長
タイトル		職員の勤務実態について			

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	5	質問者	吉 田 俊 平		平成30年6月14日
質 問 事 項				質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1 行政改革について				<p>(1) 多くの自治体が先進事例や成功事例を真似しても失敗を重ねている。その原因を理解した上で政策や施策を展開しなければ朝来市も失敗自治体の一つに陥ってしまう。そこで、自治体間競争に勝ち残る自治体とはどういった自治体か、市長の見解を伺う。</p> <p>(2) 正職員、嘱託・臨時職員、再任用職員数の推移は。</p>	市 長
2 都市計画について				<p>(1) これまでの都市計画では朝来市は何も変わらない。福知山市や豊岡市と比較しても朝来市の都市計画は単なる画餅に過ぎない。いまこそ実効性のある都市計画こそ必要と考えるがどうか。また、総合計画との整合性が図れていない。都市計画マスタープランを修正すべきと考えるがどうか。</p>	市 長
3 除雪について				<p>(1) 通学路や校地内の除雪について、地域や学校などから要望が出ていないか。また豊岡市は全通学路の除雪を市として行っている。豊岡市に出来て朝来市に出来ない理由はない。全通学路や校地内の除雪について、市が主体となって実施すべきと考えるがどうか。</p>	市 長 教育長
タ イ ト ル		朝 来 市 は 行 政 改 革 に 邁 進 せ よ ！			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
4 公金等の過不足について	(1) 旧町時代から新市になって現在に至るまで公金等収納事務において過不足が発生していないか。 (2) 過不足が発生した場合のマニュアルは整備されているか。 (3) そもそも過不足が発生しないような取組みが取られているか。また自動釣銭機の導入や収納事務の一元化等の仕組み等、新たな収納の在り方を検討すべきと考えるがどうか。	市 長
5 酒蔵を活用したまちづくりについて	(1) 鹿島市などが取組み、成功している酒蔵ツーリズムについて取組む考えはないか。 (2) 私は大いに賛成したいが、いまこそ「日本酒で乾杯条例」を提案する考えはないか。	市 長
6 自殺対策計画について	(1) 兵庫県の自殺対策計画が策定された。そこでは、平成 34 年に自殺者数を平成 29 年数値の 82%となる 800 人に減じるとされている。また、自殺率も平成 29 年数値の 85.3%となる 15.1 ポイントに減じるとされている。朝来市も同様に、数値目標を設定した計画策定をすべきと考えるがどうか。	市 長
7 空家バンクについて	(1) 空家バンクの運営について、現在の委託方法などがベストな選択か。	市 長

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	6	質問者	藤原正伸	平成30年6月15日
質問事項			質問要旨	答弁を 求める者
1 個人情報の取り扱いについて			(1) 個人情報を含む文書は、適切に管理・保管されていますか。 (2) 個人情報を含む文書は、日々の業務において、適切に取り扱われていますか。	市長
2 情報セキュリティについて			(1) 情報資産を正常に維持するため、どのような対策がとられていますか。	市長
3 職員研修について			(1) コンプライアンスに関する研修の内容を伺います。	市長
4 ハラスメントの防止について			(1) 効果的な予防の取り組みがされていますか。 (2) 相談窓口の設置、プライバシー保護等、相談体制は整っていますか。	市長
5 中学校の家庭訪問について			(1) 家庭訪問の意義を伺います。 (2) 朝来の教育の基本理念に資する家庭教育環境は担保できましたか。	教育長
タイトル		朝来市のコンプライアンス		

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

平成30年6月15日

番号	7	質問者	上 田 幸 広		
質 問 事 項			質 問 要 旨		答弁を 求める者
1	婚活支援について		(1) 出会いサポート事業の実績・現状と課題をお伺いする。 (2) 他団体が開催する婚活事業への支援の状況をお伺いする。 (3) 結婚仲人奨励金制度の現状をお伺いする。 (4) 豊岡市「縁むすびさん」、丹波市「婚活おせっかいマスター」など、他市では仲人による婚活事業を行っている。朝来市においても仲人婚活事業を更に推進すべきと考えるが所見をお伺いする。		市 長
2	ご当地婚姻届けについて		(1) 以前提案させていただいたオリジナル婚姻届の導入についてお伺いする。		市 長
3	出生祝い金について		(1) 少子化の現状から鑑み、第1子から祝い金を支給すべきと考えるが所見をお伺いする。		市 長
4	若者世帯に対する住宅支援について		(1) 若者世帯の住宅新築・リフォームに対する助成制度を創設すべきと考えるがご所見をお伺いする。		市 長
タ イ ト ル		U I J タ ー ン を 増 や す た め に			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
5 学校図書室と市立図書館の連携について	<p>(1) 学校での読書に対する取り組みの現状（夏休み、冬休みを含め）をお伺いする。</p> <p>(2) 学校司書を全小中学校に配置できないのかお伺いする。</p> <p>(3) 学校に図書ボランティア制度を導入できないかお伺いする。</p> <p>(4) 市立図書館と学校図書室の連携の現状についてお伺いする。</p> <p>(5) 子ども司書講座を定期的実施すべきと考えるがご所見をお伺いする。</p> <p>(6) 雑誌スポンサー制度の取り組みについてお伺いする。</p> <p>(7) 読書手帳を導入すべきと考えますが、ご所見をお伺いする。</p>	<p>教育長 市 長</p>

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	8	質問者	西本英輔	平成30年6月15日	
質問事項			質問要旨		答弁を 求める者
1	スクールバスの運用について		<p>(1) 市内にある小・中学校では、スクールバスで送迎されている学校とそうでない学校がある。その理由は何か。</p> <p>(2) 防犯、事故、動物被害等の防止の為、登下校に関して見直しや対策が必要ではないかと考えるが、どうか。</p> <p>(3) バス事業許可が更新制になった。入札後、委託契約が満了するまでに更新できない事業所があった場合などは想定されているか。</p>		教育長 市長
2	本庁舎駐車場について		<p>(1) 利用状況はどうなっているか。</p> <p>(2) 駐車場で事故等の発生状況はどうなっているか。</p> <p>(3) 選挙投票日等、通常よりも不特定多数の来庁が予見され、且つその時間が短い場合、開庁時間帯に限ってゲートを開放すべきではないか。</p> <p>(4) 本庁舎前の市道は幅員が狭く、また入庫時待ちをする為の右折レーンもない。この状況をどう考えるか。</p> <p>(5) 本庁舎駐車場が完成した後、周辺の違法駐車は減少しているか。</p> <p>(6) 本庁舎駐車場完成後、本庁舎周辺に経済効果や活性化はみられたか。</p>		市長
タイトル			登下校にも安心と安全を		

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3 譲渡後の施設設備について	<p>(1) 今後、譲渡する予定がある施設はどれ位あるのか。</p> <p>(2) 譲渡後のキュービクルや引き込み柱にある開閉器等の更新の責任を負うのは、施設譲渡先か市か。</p> <p>(3) 地下に埋設している高圧ケーブル等の更新の責務はどうか。</p> <p>(4) 上記(2)、(3)について、譲渡前に説明はなされているのか。</p>	市 長

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

平成30年6月15日

番号	9	質問者	能見 勇八郎		
質問事項			質問要旨		答弁を 求める者
1	製造業の拡大に向けた問題点		(1) 企業数の限られた本市においてエコノミック・ガーデニングの考え方で産業の活性化はできるか。 (2) 企業誘致に向けた行政の体制強化が必要ではないか。		市長
2	農業活性化の問題点		(1) 農業の生産年齢の高齢化をどのように克服するか。 (2) 耕作放棄地の増加をどのように防止するか。		市長
3	林業活性化の課題		(1) 木質バイオマス事業での活用は副次的なものとする。本来の生産材の活用を図り、拡大することが本質的な目的である。それをどう展開するか。 (2) 森林環境税の制度設計がほぼなされたが、市ではどう活用していくか。		市長
4	水産資源の活用と課題		(1) 本市における水産資源の活用の現状はどうであるか。 (2) 事業者との連携はできているか。		市長
タイトル		産業活性化の課題			

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	10	質問者	鈴木逸朗	平成30年6月15日
質問事項			質問要旨	答弁を 求める者
1 介護予防教室（温泉ミニデイ）について			<p>(1) 利用者説明会について</p> <p style="padding-left: 20px;">① 利用者説明会でのアンケート内容とその結果について。</p> <p>(2) 温泉ミニデイはどのように始まったか。</p> <p style="padding-left: 20px;">① 説明会では「これまで」として「ライフケアJP介護予防教室」と説明されているが、それ以前はどのように運営されていたか。</p> <p style="padding-left: 20px;">② 財政面での対応は、どのように変遷してきたのか。</p> <p>(3) 「高年福祉課の方針」について</p> <p style="padding-left: 20px;">① 「介護予防教室」が開催できなくなった時にどのように対応したのか。</p> <p style="padding-left: 20px;">② 事業の評価と方針は適切か。</p> <p>(4) 今後の対応について</p>	市長
タイトル		給食無料化ですこやかな成長を		

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2 給食費補助制度について	<p>(1) 全国、兵庫県の給食費補助制度の状況について。</p> <p>① 文部科学省の調査結果はどのように。</p> <p>(2) 子どもの学習費の中で給食費の負担は大きい。</p> <p>① 市内の子どもの学習費における給食費の負担は、公立小学校、中学校でどの程度を占めるか。</p> <p>(3) 給食費未納は子ども貧困のシグナル</p> <p>① 給食費未納の実状とその理由をどのようにとらえているのか。</p> <p>(4) 給食は学校生活、教育の一環</p> <p>① 食事の格差、健康の格差を解消するために給食費無料化の果たす意義をどのようにとらえるか。</p> <p>② 「現物給付」としての給食費無料化の意義をどのようにとらえるのか。</p> <p>(5) 給食費補助制度にどのように取り組むのか。</p>	教育長

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	11	質問者	森 田 龍 司	平成30年6月18日
質 問 事 項			質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1 高齢者が生きがいをもって元気に豊かに暮らせるまちづくりについて			(1) 老人クラブの弱体化の現状について (2) 老人クラブの弱体化を抑止するための支援について (3) 生きがいづくりや介護予防事業の取組について (4) グラウンドゴルフによる健康づくりについて (5) 全天候型運動施設の整備研究について	市 長
2 観光基本計画について			(1) かけがえのない観光地域資源とは (2) 観光資源の掘り起こしについて	市 長
3 特産農産物の生産拡大と販売（販路）拡大について			(1) 市の特産農産物とは (2) 特産農産物の生産量と販売金額について (3) 今後の生産と販売拡大の手立てとブランド化について (4) 農業経営体の育成強化について	市 長
タ イ ト ル		活 力 あ る 朝 来 の ま ち づ く り を 拓 く		

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	12	質問者	日 下 茂	平成30年6月18日		
質 問 事 項				質 問 要 旨		答弁を 求める者
1	健康寿命と介護予防	(1) 与布土温泉活用ミニディの委託業務の内容について。 (2) 新たに健康施設を整備する考えはあるか。 (3) 高齢者の健康維持と生きがいづくりについてどう考えているか。 (4) 生涯現役の場おこし大作戦について、具体的にどのように取り組むのか。		市 長 教育長		
2	観光客誘致と政策	(1) 他の城下町や日本遺産のまちと連携して、まちづくりを進めるべきと考えるが市長の考えは。 (2) 再び城（竹田城）ブームを起こすためには何が必要と考えるか。		市 長		
タイトル		福祉政策に手抜きはないか				

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	13	質問者	嵯峨山 博	平成30年6月18日
質問事項			質問要旨	答弁を 求める者
1 交通の利便性について			<p>(1) 播但線の高速化への市民からの要望は依然として多く、姫路駅までの直通が望まれている。寺前駅からは阪神間や岡山方面へ通う専門学生や大学生の通学や通勤が見受けられるが、市長のご所見を伺う。</p> <p>(2) 県内に無料区間の自動車専用道路が増えている。播但連絡道路や遠坂峠の料金の値下げ等の要望がある。本市が先頭に立ち、県へ訴えていくべきであると考えているが市長のご所見を伺う。</p>	市長
2 防犯について			<p>(1) 他市において不審者による犯罪等が発生している。本市の防犯の取組み状況を伺う。</p> <p>(2) 子ども達や市民が被害にあわないように、主要交差点や駅周辺には防犯カメラが必要であると考えているが市長のご所見を伺う。</p> <p>(3) 市内の防犯カメラ設置状況はどの様になっているのか伺う。</p>	市長
タイトル		市民が住みよい街づくりを		

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3 自転車通学について	(1) 市内中学校の自転車通学について、学校としての指導はどの様に行っているのか伺う。 (2) 通学路において危険と思われる箇所を把握し見直しは行われているのか。 (3) 車道を走らなければならない箇所において、危険と思い歩道を通る自転車の指導はどのようにされているか。	教育長
4 防災について	(1) 中山間地及び傾斜地に残る倒木と立木対策が必要であると考えますが市長のご所見を伺う。 (2) 高齢化率の高い地域での避難困難者などの災害弱者への対策をどの様に考えているのか伺う。	市 長
5 にぎわい創出事業について	(1) 近年、空き寺も増えている中、地域の活性化を行うためにそこで営業を行おうとした者が、にぎわい創出事業補助金を申請したところ、事業計画の相談を行った担当者から前向きな回答をもらったことから、事業計画審査に向け必要な書類等を準備したが、結果的に補助対象外であると事業計画の審査は通らなかった。窓口での適切な相談業務が行えるような対策が必要であると考えますが、市長のご所見を伺う。	市 長

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	14	質問者	丸尾行子	平成30年6月18日
質問事項			質問要旨	答弁を 求める者
1 朝来医療センターとアコバスの再編成について			<p>(1) 市民からは、朝来医療センターへの交通手段として、アコバスの利便性のある運行が強くもとめられています。</p> <p>「第2次朝来市総合計画後期基本計画」では、利便性のある公共交通の確保として、バス（路線バス、アコバス）の利便性を向上させ、利用促進を図ると目標を定めていますが、30年度もスタート致しました。具体的にはどの様に編成されるのか伺います。</p>	市長
2 病院跡地について			<p>(1) 跡地利用については「和田山医療センター跡地利活用庁舎内検討委員会」で検討されて行くようですが今後どの様にすすめられて行くのか伺います。</p>	市長
3 空家対策について			<p>(1) 空家対策で、朝来市が独自で決めました「改善要請」と「緊急安全措置」の具体的対応と、処置を伺います。</p>	市長
タイトル		アコバスの利便性と空家対策		